

MDRT方針書からの抜粋

第2条

第2条第2項 業界問題に対するMDRTの見解

業界問題に対するエグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)の見解基準を次の通りとする:

1. いかなる立場を取るにせよ、エグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)の過半数の承認を必要とする。
2. いかなる見解であろうと公益を考える。
3. 正式なMDRTの代弁者は会長のみとする。

第12条

第12条第1.2項 MDRTリーダーシップ職務への基準

MDRTの多種多様なリーダーシップ職務選出を均一に保ち、公平かつ選出目的に沿うようにするために下記基準が設けられた。この基準は、確固たる方針書として使用することになっているが、適切な定義の元、組織に有益であれば柔軟性を持って対応する。

エグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)

エグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)の候補者となるためには:

- 1) 成績資格終身会員である
- 2) 10年以上会員である
- 3) DVPの経験がある
- 4) 過去6年間に開催されたアニュアル・ミーティングに4回以上出席している
- 5) 過去5年間にMDRTの委員の職務を経験している
- 6) 会員は業界認定を取得している
- 7) 3つ以上の委員会に携わった経験がある
- 8) ポイントを4000点以上獲得している
- 9) 過去5年間に懲戒処分を受けていない

DVP

DVPの候補者となるためには:

- 1) 成績資格会員または成績資格終身会員である
- 2) 過去5年間に同じディビジョン内で委員長を務めたことがある
- 3) 過去5年間に同じディビジョン内でDVPを務めていない
- 4) PGAまたはMCCの経験がある

MDRT方針書からの抜粋

2ページ

- 5) 過去6回の内4回以上は会員としてMDRTのミーティング、その内最低でも3つはアニュアルミーティングに参加した事がある。
- 6) MDRT経験評価において平均点が90%以上である
- 7) 委員会経験ポイントが最低でも2000点あること
- 8) 過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

財務委員会メンバー

財務委員会メンバーの候補者となるためには：

- 1) 現行の成績資格会員または成績資格終身会員である
- 2) 委員会の委員長を経験していない
- 3) PGA, MCCの経験がある
- 4) MCC及びPGAのほかに最低でも一つの委員会に携わったことがある。
- 5) 過去6回の内3回以上は会員としてMDRTのミーティング、その内最低でも2つはアニュアルミーティングに参加した事がある。1年間に参加したミーティング数の内一回のみが最低会議参加数の4つに数えられる。
- 6) 平均点が90%以上である
- 7) 最低でも2000点以上あること
- 8) 過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

常任委員長

常任委員長の候補者となるには：

- 1) 現行の成績資格会員または成績資格終身会員である
- 2) 過去5年間に委員会メンバーの経験がある
- 3) 過去5年間に委員長の経験をしていない
- 4) 過去5年間にDVPを経験していない
- 5) 過去6回の内3回以上は会員としてMDRTのミーティング、その内最低でも2つはアニュアルミーティングに参加した事がある。1年間に参加したミーティング数の内一回のみが最低会議参加数の4つに数えられる。
- 6) MDRT経験評価において平均点が90%以上である
- 7) PGAまたはMCCの経験がある
- 8) 過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

MDRT方針書からの抜粋

3ページ

常設委員会メンバー

常設委員会メンバーの候補者になるためには：

- 1) 現行の成績資格会員または成績資格終身会員である
- 2) 過去5年間に委員長の経験をしていない
- 3) PGA、MCCを経験している、またはチャプターで委員を経験していること
- 4) MDRT経験評価において平均点が90%以上である
- 5) 過去6回の内2回以上は会員としてMDRTのミーティングに参加した事がある。
- 6) 過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

PDC(大会準備)委員会メンバー

PDC委員会メンバーの候補者になるためには：

- 1) 現行の成績資格会員または成績資格終身会員である
- 2) 3つ以上のボランティア職の経験がある
- 3) アニュアル・ミーティングのDVP職務に就いていないこと
- 4) 過去6年間に開催されたアニュアル・ミーティングに3回以上出席している
- 5) 平均点が90%以上ある
- 6) PGAのボランティア経験がある
- 7) 過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

PGA

PGA委員会の委員長またはディレクターの候補者になるためには、現行の成績資格会員または成績資格終身会員であること。

過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

TOP OF THE TABLE トップオブザテーブル委員会委員

TOTアドバイザー会により、トップオブザテーブル部門委員会委員の資格が決められている。TOT部門の委員会委員になるには：

- 1) 現行の有資格及び終身又は有資格会員であること
- 2) 現行のTOT会員である事
- 3) 最低でも一年間はTOT会員であること。
- 4) 過去5年間に最低でも2回以上のTOT又はMDRTアニュアルミーティングに参加したこと。
- 5) 過去10年間に懲戒処分を受けた事のある会員には資格はない。

MDRT方針書からの抜粋

2ページ

TOTのDVP及び委員長候補者は、MDRTリーダーシップ役職の条件を満たす必要がある。

第12条第1.4項 ニュー・ブラッド(新しい人材)委員会

各常設委員会において、下記4つの委員会を除き、委員会メンバーの経験がない会員を1名以上委員に選出すること。4つの委員会は：
財務、倫理・道徳、リーダーシップ・デベロップメント、推薦委員会

MDRT方針書からの抜粋

4ページ

第12条第1.5項 委員長職任命には委員長会議に出席することを条件とする

MDRTのいかなる会員であっても、毎年開催される委員長会議に出席できなければ委員会またはタスクフォースの委員長には任命されない。例外はエグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)の承認を要す。この方針は元会長のアドバイザー委員会には該当しない。

第12条第1.6項 人事評価データ

秘密厳守で評価表を見直している委員会のみが人事評価データを見ることができる。

第12条第1.7項 業界外の委員会メンバー 参加者

MDRTが非業界者を委員会に招いた場合には、MDRTが飛行機代(エコノミークラス)、宿泊代と食事代を負担する。

第12条第1.8項 委員長または委員の解職

MDRT会長の承認をもって解職することとする。

第12条第1.9項 会議の定数

過半数以上の委員会メンバーまたはタスクフォース委員が、予定されている会議に出席できない場合は、委員長はその会議を中止して、新たに会議を設定する。

MDRT方針書からの抜粋

5ページ

第13条

第13条第3項 役職

MDRT本部事務総長は、エグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)より委任された範囲でMDRTの運営を管理・監督し、職権により投票権を持たないエグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)の一員とする。

第13条第5項 雇用—管理職

管理職はCEOが雇用する。

第14条 財務手順

第14条第3.9項 航空券代金の払い戻し

飛行時間が8時間以上の国際線に乗る必要がある場合、MDRTのDVP、大使、委員会委員長並びにスタッフはビジネスクラスでの移動をExCommは満場一致で承認した。更にExCommは、MDRT委員会委員が直通のフライトを選んでも良い事を承認した。

MDRTは、委員会活動に参加する会員及びスタッフにはエコノミー料金の飛行機代金を払い戻しする。

第14条第5項 MDRT商品及びサービスの準備として研究開発資金を使う

MDRT会員に販売する商品およびサービスの販売準備のために、研究開発資金を使用することを、エグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)が承認した。

第14条第7項 コンサルタント

事前にエグゼクティブ・コミッティ(本部役員会)の承認およびCEOの認識の無いところで、コンサルタントを雇ったり、維持したりすることはできない。